



南島原の宝物を世界の宝物に

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」

12の構成資産を地域ごとに紹介しています

第4回 黒島の集落

18世紀の終わりになると、大村藩に属する西彼杵半島西岸の外海地域では人口が増加し、五島藩と大村藩との協定のもとに開拓移住が行われました。開拓移住者の中には多くの潜伏キリシタンが含まれていたことから、新たに離島の各地に潜伏キリシタンの集落が形成されました。潜伏キリシタンは、共同体を維持するために移住することを決め、日本の伝統的宗教や一般社会との折り合いをつけることを考慮して移住先を定めました。



黒島の集落

19世紀半ばに潜伏キリシタンが平戸藩の牧場跡の再開発地となっていた場所に移住し、自らのかたちで信仰を続けた集落です。

平戸藩が黒島の牧場跡地への耕作移住を奨励したのに応じて、島外各地から黒島に移住した潜伏キリシタンは、表向きに所属していた仏教寺院でひそかに「マリア観音」の像に祈りをささげ、既存の仏教集落の干渉を受けることなく自らのかたちで信仰を続けました。解禁後はカトリックへと復帰し、かつての水方屋敷を「仮の聖堂」とした後、島の中心部に教会堂を建て、その伝統は終わりを迎えました。



黒島天主堂

黒島天主堂は、平戸島の南東、佐世保港沖に位置する黒島にある教会です。江戸時代後期、平戸藩が入植を認めると外海や生島からも黒島へ移住しました。移住者の中には潜伏キリシタンも含まれていました。

1865年の大浦天主堂における「信徒発見」のあと、その2ヵ月後には黒島から20人が大浦天主堂を訪ねて信仰を打ち明けました。彼らは宣教師から教理や洗礼について指導を受け、1873年にキリスト教が解禁されると島内信者全員がカトリックに復帰しました。

復帰当初は、信仰組織の指導者の家を仮聖堂としましたが、1880年には信徒たちが竹や松材など、地元で産出する資材を寄付して最初の小さな教会堂が建てられました。1897年にフランス人のマルマン神父の設計で、1900年に現在の教会堂の建設が始められ、1902年に完成し祝別されました。

教会見学に当たってのお願い

- 世界遺産候補エリア内の教会見学は【事前連絡】をお願いします。
- ※大浦天主堂の見学には、事前連絡は必要ありません。
- 教会堂は「祈りの場」ですので、見学マナーを守り、厳粛な雰囲気の中で心静かに過ごしてください。教会行事（ミサ、葬儀等）により見学できない場合や、一度に多くの見学者を受け入れられない場合もあるため、見学を希望される際には【事前連絡】が必要となります。
- 連絡先…長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産インフォメーションセンター
- 住所：長崎市出島町1-1-205（出島ワープ2階）
- 時間：午前9時30分～午後5時30分
- 電話：095-823-7650 / FAX：095-895-9690
- E-mail：ch-info@kyoukaigun.jp
- 事前連絡先

施設紹介

黒島ウェルカムハウス

平成28年3月黒島港内にオープンした黒島観光インフォメーションセンターと土産品販売直売所が一緒になった観光拠点施設です。

- 内容：観光案内・体験メニュー・土産品販売・レンタサイクル貸出
- 住所：佐世保市黒島町233
- 電話：0956-56-2311
- 営業時間：午前10時～午後4時
- 休館：不定休

つなごう未来へ！
島原半島ユネスコ世界ジオパーク

ジオパークで
あり続けるための取り組み

島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジーくん」

島原半島ユネスコ世界ジオパーク
キャラクター「ジーナちゃん」

島原半島ジオパーク協議会 ☎0957-65-5540

ジオサイト④ ～小さくても年上～「口之津の富士山」



島原半島の富士山

お正月といえば富士山ですが、島原半島の口之津にも富士山があります。地域の人から「ごんげんさん」と呼ばれ、親しまれているこの山の頂上には「富士山神社」と呼ばれる神社があります。

富士山神社は今から1000年以上前の平安時代（西暦826年）に創建された、歴史ある神社で、日本一高い富士山の山頂にある浅間大社奥宮と同じ、農業の神様であるニニギノミコトと、火と水の神様であるコノハナサクヤヒメのご夫婦が祀られています。それにしても、なぜこの山に日本一の富士山と同じ神社が創建されたのでしょうか。それは、山頂から口之津の町が一望できることに加え、この山の形が日本一の富士山に似ていたためだと言われています。

これらの富士山はともに玄武岩を噴出する火山ですが、日本一の富士山は活動が約10万年前であるのに対し、口之津の富士山は約150万年前の噴火に由来します。低くても、口之津の富士山の方が日本一の富士山よりずっと年上です。



富士山の山頂から見た景色。
口之津の港町の向こうに、天草ジオパークも見えます。

口之津の富士山の標高はわずか180メートルです。この正月は、小さな富士山と、その頂上から島原半島を見守り続けている神様に会いに行ってみませんか？

第17回 島原半島
ユネスコ世界ジオパークセミナー

📅 1月27日(土) 午後1時30分～3時30分

📍がまだすドーム セミナー室(雲仙岳災害記念館)

📌平成29年度島原半島ジオパーク学術研究奨励事業を活用し、島原半島の湧水群や歴史・文化について、研究した成果を発表

- 発表者…長崎大学、佐賀大学大学院の学生
- 題目…島原半島の魅力発掘！
～ジオパーク学術研究成果発表会～

📄無料 📄不要

📞島原半島ジオパーク協議会 ☎0957-65-5540
E-mail: info@unzen-geopark.jp

第7回 島原半島ユネスコ世界ジオパーク検定チャレンジ募集

めざせ「ジオ通」！島原半島の成り立ちや自然、歴史、文化に関する島原半島ユネスコ世界ジオパーク検定を実施します。今年は、いままでの初級、中級に加え、上級(中上級編の問題の正答率により合格)を設けました。ぜひチャレンジしてください。

- 📅 2月11日(日) 午前10時30分～11時30分
- 📍島原市有明総合文化会館
- 試験問題：「島原半島ユネスコ世界ジオパークのことがわかる本」から70%以上出題
- ※初級編は全問3択問題、中上級編は3択問題65問、筆記問題30問、記述式問題1問(200字程度の小論文)
- 📍高校生以上…1,080円、中学生以下…540円
- 📅 1月22日(月) (必着)
- 📍島原半島ジオパーク協議会のホームページまたはジオパーク検定事務局に設置している申込用紙に必要事項を記入の上、申し込んでください。
- 📍ジオパーク検定事務局(島原半島ジオパーク協議会事務局)
☎65-5540